

様式第 1 (16)

特別地区内車馬（動力船、航空機）
の 使 用 （ 着 陸 ） 許 可 申 請 書

広島県自然環境保全条例第 16 条第 4 項の規定により
県自然環境保全地域の特別地区内における車馬（動力船、航空機）の使用（着陸）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名及び住所
(法人にあつては、名称、)
(住所及び代表者の氏名)

______長 様 ※庄原市域内以外
広島県知事 様 ※庄原市域内のみ

目	的	
場	所	
行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況		
車 馬 （ 動 力 船 、 航 空 機 ） の 種 類 及 び 数		
使 用 （ 着 陸 ） 範 囲 及 び 面 積		
使 用 （ 着 陸 ） 方 法		
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図及び天然色写真(カラー写真)
- (3) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「 県自然環境保全地域」の箇所には当該県自然環境保全地域の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「使用(着陸)方法」欄には、自動車を時速 50 キロメートルで 1 日 2 回 1 周させる等、行為地内での活動状況、頻度等を記入すること。
- (5) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に広島県自然環境保全条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - エ 当該申請に関する連絡先(電話番号又はメールアドレス)なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (6) 申請書の用紙の大きさは、日本産業規格(JIS) A 4 とすること。